

学校だより

明るく 元気に たくましく

中学部の農園で大きく育ったナスが、夏の到来を告げています。



平成30年6月29日発行

広島市立広島特別支援学校

TEL 082-250-7101

FAX 082-250-7102

校長 中尾 秀行

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

□ はじめに

東北北部も例年より早い6月半ばには梅雨入りし、北海道を除くほぼ日本全域が梅雨入りしました。保護者の皆様におかれましてはいかにお過ごしでしょうか。

気象状況だけでなく、地震等の自然災害についても心配しているところです。6月18日に大阪府北部を襲った地震では、5人の尊い命が奪われました。犠牲者の冥福をお祈りするとともに哀悼の意を表したいと思います。先日は、本市においても震度2程度ではありますが、地震が観測されました。建物内の安全を今一度確認するとともに、災害時の避難の仕方や身の守り方について周知徹底するよう努めてまいります。

6月18日には、広島県全域に食中毒警報が発令されました。高温多湿な日が続いており、食中毒が発生しやすい時期となっています。食事の前には、必ず手を洗うことを大切に、食中毒予防の三原則「菌をつけない、菌をふやさない、菌をやっつける」を基本に留意していきたいと思います。また、熱中症にもなりやすい季節にもなりました。学校においても、児童生徒に対して適切に休憩をとらせたり、水分を小まめに摂らせたりするなど予防に努めていますが、御家庭におきましても、気を付けていただきますようお願いいたします。

□ 小学部第6学年「修学旅行」



新幹線でLet's go

5月31日(木)、6月1日(金)に小学部6年生が岡山方面へ修学旅行に行きました。広島駅2階のデッキに集合し、保護者の皆様に見送られ岡山へと出発しました。まず、おもちゃ王国に行きました。初めは小雨が降っていましたが、お弁当を食べ終わる頃には雨も上がり、お目当ての乗り物を楽しみました。王様のお城では王様へのお手紙を書きました。最後は、みんなでロードトレインに乗り園内を巡りました。事前学習のとおり、スケジュールを確認しながら行動し、予定のお土産も買うことができました。宿泊先のダイヤモンド瀬戸内マリンホテルでは、大きなお風呂に入り、豪華な夕食をいただきました。

2日目は、渋川マリン水族館で海に住む生き物を観察しました。外の水槽では、本物のヒトデを触る子もいました。水族館の後には、イチゴ狩りをしました。ビニルハウスに入り、大きくて真っ赤なイチゴを丁寧にもぎ、後でお腹いっぱいいただきました。子どもたちは、2日間、それぞれの役割をきっちりと果たしました。また、集団行動の中、待つ場面もたくさんありましたが、落ち着いて待つことができました。小学部最高学年としての成長を感じました。広島駅に降り立ったときの子どもたちの顔には、やりきった満足感が表れていました。

今回も、看護師、舟入病院の医師に同行していただき、安心・安全な修学旅行となりました。御協力いただきました保護者の皆様、関係者の皆様、本当にありがとうございました。



おもちゃ王国の入口で集合写真



「渋川マリン水族館」の大きな水槽



豪華な夕食いただきます!

□ 中学部第2学年「野外活動」



キャンドルサービス



訪問学級福田さんによる火文字の点火



野外炊飯のピザ作り

中学部第2学年では、6月6日(水)~8日(金)に2泊3日で野外活動を実施しました。一日目は、少し雨が降り、牧場見学はできませんでしたが、体育館で、ボール遊びに興じたり、身体を思い切り動かしながらカラオケ大会をしたりしました。

夜のキャンプファイヤーはキャンドルサービスに変わりましたが、練習どおりの楽しい集いとなりました。2日目のビッグイベント野外炊飯では、ホットドック、生地から作るピザ、ポトフ作りをしました。パンを切る人、生地を練る人、野菜を切る人等、分業ですすめました。夜は、どきどき、わくわくの花火大会。遠くの花火、手元の花火を楽しみました。自然に囲まれた環境の中で、仲間と寝食を共にしながら、自分の役割を果たすことや、相手を尊重しながら協力して活動するという狙いの元、学級・学年の絆もより一層深まったことと、思います。野外活動を終えて、帰校した生徒の表情と姿にたくましさを感じました。

□ 高等部体育祭

6月7日(木)に、雨上がりの空のもと、高等部の体育祭を行いました。競技、演技だけでなく、進行や準備、片付けに至るまでそれぞれの力を発揮して役割を果たし、高等部らしいやる気と活気にあふれた体育祭となりました。生徒一人一人がもてる力を出して挑戦する姿を多くの皆様に御覧いただきました。

当日は、広島市議会議員 中本弘 様、広島市教育長 糸山隆 様、教育次長 荒瀬尚美 様、健康福祉局障害福祉部長 橋場聡子 様、同自立支援課長 大上政寿 様、教育委員会生徒指導課長 小田原順藏 様、同じじめ対策推進担当課長 横山善規 様、教職員課調整担当課長 石橋正啓 様、特別支援教育課長 児玉安司 様を始め、出身中学校の校長先生方や地域の方々も含め、たくさんの御来賓の御臨席を賜りました。御来賓、御家族合わせて574名の皆様から、温かい声援をいただきました。日頃の学習の成果を御覧いただき応援していただいたことに、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



僕らの力は無限大
～心をつないでみんな輝け～



スウェーデンリレ



みんなで協力して片付けます

□ 贈呈式



贈呈式



会員の方々にたくさんお話しを聞いていただきました！

広島中央ロータリークラブ様から iPad 3台と保健室で使用するパルスオキシメータ2台を寄贈いただき、6月14日(木)に贈呈式を行いました。贈呈式の後、会員の方々には、実際に有効活用させていただいている授業の見学をしていただいたり、作業学習で作ったマドレーヌとコーヒーによるサービスを受けていただいたりしました。また、人生の大先輩として、高等部第2学年の生徒と話をさせていただく場面もありました。貴重な物品を御寄贈いただいた上に、お忙しい中、贈呈式に出席くださり、児童生徒の日頃の学習の成果を発表できる場を御提供いただいた広島中央ロータリークラブの皆様にお心より感謝申し上げます。

□ 高等部「音楽鑑賞会」

6月15日(金)に、広島市消防音楽隊の皆様にご来校いただき、高等部音楽鑑賞会を行いました。生徒は、軽快な音楽で格好良く入場する音楽隊の皆さんに見とれていました。「ドレミの歌」やディズニーの曲、「風になりたい」など、いろいろな曲を演奏してくださり、生徒は、自然と口ずさんだり、身体を動かしたりしていました。「それゆけカーブ」楽しさは最高潮になりました。また、曲に合わせてフラッグを持ち、円になり行進をするという貴重な体験コーナーもありました。音楽それと生のもつ魅力、素晴らしさを感じるひとときでした。



演奏と演技



フラッグ体験コーナー

□ 広島県特別支援学校食品加工技能検定

6月16日(土)、17日(日)に、本年度も広島県教育委員会主催の広島県特別支援学校技能検定が、スタートしました。まずは、本校で食品加工技能検定が実施され、本校の他、広島県立広島特別支援学校、呉特別支援学校、広島北特別支援学校、廿日市特別支援学校、呉南特別支援学校の生徒、のべ103名が受検しました。

おにぎりを作ってパックに詰める「調理」と、きゅうりを入れたポテトサラダを作る「技術」の二つの検定に、本校の生徒25名が挑戦しました。真剣に検定に臨む姿に頼もしさを感じました。また、仲間とともに励まし合いながら元氣な経験は、自立と社会参加に向けた大きな力になっています。検定を終えた生徒の晴れやかな笑顔は、とても素敵で成長を感じる瞬間でもあります。広島県教育委員会の皆様、お手伝いをいただいた先生方には、本当にお世話になりました。

また、6月24日(日)には、広島県立広島北特別支援学校で、広島県特別支援学校流通・物流技能検定が行われ、本校からは、19名の生徒が受検をしました。真摯に検定に挑戦する生徒に心からのエールを送りました。



検定終了後の校長先生からの言葉

□ 小学部第5学年「野外活動」

小学部第5学年は、6月21日(木)、22日(金)に、1泊2日の野外活動を三滝少年自然の家で行いました。天候にも恵まれ、冒険橋を楽しんだり、体育館で乗り物遊びを楽しんだりしました。今年は、ちょっとした登山も体験しました。夕食、お風呂の後は、キャンプファイヤーをしました。火の神様の登場に子どもたちは大喜びでした。燃える火を囲み、ギターに合わせて大きな声を出したり、身体を動かしたりして楽しく活動しました。

食事の準備やシーツ運び、司会係や歌係、子どもたちはそれぞれの役割を一生懸命努めていました。家族と離れて過ごす1泊2日、友達との絆が一層深まり、心が一回り大きくなったことと思います。



ドキドキの冒険橋



初一夜体験



キャンプファイヤー



みんなで朝食